平成30年度作品展

ハートフル啓明～Heartful Keimei～

3年生　平面作品「地面の下は大にぎわい」

白い画用紙を黒く塗って地面を作り、その上から白い絵の具で塗って地面の下にオリジナルのマイワールドを作りました。かわいい動物たちの世界が広がっていたり、恐竜が住むジュラシックワールドだったり、いろいろなお風呂が部屋ごとに並ぶ世界だったり。子供たちが地面の下の世界を自由に思い描きました。

3年生　立体作品「宇宙船ガラクータ号」

夏休み中にお菓子箱やカップ麺の容器等を取り置いて、それらを組み上げて宇宙船に仕上げました。下地に黒のスプレーで塗りつぶしてから、銀色のスプレーで仕上げています。こうすることで作品に重さが感じられるようになり、宇宙船らしくなりました。

3年生　立体作品「お魚スイスイ」

図書館の図鑑を借りて好きな魚を選び、その色と形をヒントに、自分で想像したお魚を紙粘土で作りました。粘土をこねてもんだりたたいたり。ひんやりした感触を楽しみながら、魚の形に近づけていきます。表面が乾いてきたら水で濡らして滑らかにし、ひれやうろこや尻尾の部品を付けたして完成させました。色を付けると生き生きした姿になり、ニスで塗ってつやつやしたお魚に仕上げました。

4年生　平面作品「銀色の花」

アルミホイルで花を作りました。ふだん何気なく見ている花や葉っぱにもいろいろな形があります。校舎の回りをみんなで歩いて葉っぱを収集し、さまざまな花の姿を写真で観察して、自分が作ってみたい花をイメージしました。アルミホイルをにぎったり、巻いたり、ねじったりしながら、工夫を凝らして作品を仕上げました。

4年生　平面作品「木版画 のはらうた」

はじめて彫刻刀で木版画を彫りました。彫刻刀の種類を勉強し、彫り方を練習して、いよいよ挑戦です。題材は、国語の教科書にも出てくる詩人・工藤直子さんの「のはらうた」。詩集の中の版画を模写して一生懸命に彫りました。彫り始めるとおもしろくてどんどん彫り進め、黒・青・赤・緑のインクを選んで刷りました。できあがった版画の裏側から絵の具を薄く塗って、色つき版画を完成させました。

4年生　立体作品「クネクネ木工作」

木片を切ってのこぎりの引き方を練習し、長さの異なるくぎを打って金槌の練習をしました。そして、切れた木片を紙バンド等でつないでクネクネ動く木工作品を完成させました。くぎが立たない硬い木があったり、紙バンドが裂けて外れてしまったり、制作途中で苦労しましたが、最後の色付けまでみんな頑張って作品づくりに取り組みました。